



西コミセンコンサート



西コミセンコンサートは今回で3年目、計18回の開催となりました。当別小中・西当別小中に在学中あるいは卒業した方などが出演しています。チェロアンサンブルやミュージカル独奏など楽器や歌の素晴らしい演奏に、来場者も聞き惚れていました。町出身の音楽家たちにこれからの活躍を期待します。(10月23日)

スウェーデンアーティストと交流



スウェーデンのガラスアーティストを招いたセミナーとワークショップが、スウェーデン交流センター主催で行われました。講師のエルズビエータさんは「ハッピー・アップル」という作品を通じて、ガラスや金属など有機的な素材を使うことで「自然の美しさ」と「愛」を伝えているとのこと。別日程で開催されたワークショップでは、スウェーデンに関する意見交換をしながら、参加者は紙粘土や編み物を使っての「ハッピー・アップル」製作を楽しんでいました。(10月29日・11月13日)

食育エプロンで学習



当別町食生活改善協議会(食改)では、西当別子どもプレイハウスの子どもたちを対象に、食物と栄養が体に吸収される仕組みをエプロンを用いた劇「食育エプロン」で食育事業を行いました。食改は、設立50年の目玉事業の一つとして食育エプロンを作成し、今回が初お披露目。初めに食材は大きく3つに分類され、それぞれの食材が体のどの部分を作っているのかを子どもたちにわかりやすく説明。その後、子どもたちも友達と一緒に考えながら布で作られた食材をエプロンに貼りつけ、楽しみながら学びました。(10月31日)



広告



広告



広告



広告

毎日の体操で若くハツラツと



太美地区保健推進員が合同で企画した「健康福祉出前講座」が西当別コミセンで開催され、町民70人が体操を交えながら健康について学びました。

肩こり・腰痛解消法の講話では、講師の山根裕司さん（北海道医療大学リハビリテーション科学部助教）が除雪で腰を痛めないための3つのポイントを説明。「お腹をへこませるように、力を入れながら。しっかりヒザを曲げて。足のつけ根（股関節）を中心に体をまわして雪をなげる」などの身近でわかりやすい内容に、参加者は真剣に聞き入っていました。（11月14日）

男女共に初の南北海道大会へ



西当別中バスケット部が石狩管内新人戦で、男子は3位・女子は4位に入賞。男女ともに新人戦での南北海道大会への出場は創部以来初めて。女子は正部員の5人と美術部からの助っ人2人を加えての出場と厳しい状況で戦ってきました。男子キャプテンの村木一聖君は「最終日の準決勝まで残って良い成績を残したい」、女子キャプテンの古本あんりさんは「予選リーグに勝って決勝トーナメントに残りたい」と意気込みを伝えてくれました。南北海道大会は12月22日から苫小牧市で開催されます。（11月20日）



廣 告

廣 告

廣 告

廣 告